

●公費助成で、ワクチン接種の拡充を

問 「高く接種できない」「ワクチン貧乏」の解消のため、市が助成できないか。

答 任意接種のため自己負担になっている。国や他市の動向を見て検討していく。

●都市計画税課税方針は不合理

問 農地であるか否かなど登録地目で、課税・非課税を決めるのは、税の性格からして理に合わないのでは。

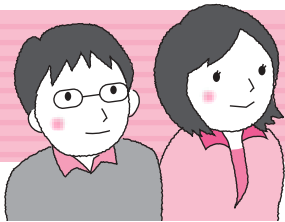
答 掛川市で山林を、島田市で山林と原野を、登録地目で除外している。農地で分けているところはすべて把握していない。

問 今後都市計画事業の35%減少を計画しているのに、都市計画税は24%増収を狙っている。事業が減少すれば、税収も減らすべきでは。

答 都市計画事業の一般財源分(地方債を含む)は、都市計画税でまかなうのが理想だが、今後7年間の年平均で、税収が約8千万円下回る。



浅羽支所からの町並み



市政に対する一般質問

よりよいまちづくりをめざして

●お茶、メロンの消費拡大を図るべきだが

問 袋井茶の早期ブランド化と消費拡大の大PR作戦の取り組みを急ぐべきだが。

答 新しい品種「きら香」の商品価値を高め、販路拡大を図る取り組みをスタートさせた。また、知名度を上げるためブランド化に向けて支援していく。あわせて、今後は戦略的なプランを企画していく。

問 メロンの生産コスト削減と販売戦略の見直しをどう考えるか。

答 資材の一括購入、代替燃料の啓発に取り組み一方、市では補助金の交付や借入れ資金へ利息助成し、支援している。また、直販促進においても効果は確実に上がっている。一方、県内消費拡大も積極的な支援を行う。

●障害者の交通手段を奪ったメロバス

問 メロバスの運行改正は、障害者に十分配慮した結果か。

答 交通弱者、交通空白地運行福祉的な面とあわせ持っている。この改正では必ずしも市民の要望すべてをかなえることができなかった。



新しい品種「きら香」試飲会の様子